

平成 27 年 12 月 24 日

報道関係各位

## 広報ふっさ新年号の特集テーマは「伝統技術を守る手」

特集記事：福生市登録無形民俗文化財「ミキノクチの製作技術」について

福生市が発行する「広報ふっさ1月4日号」では、正月の縁起物であるミキノクチと、その技術を引き継ぐ製作者に焦点を当てた特集記事を制作しました。また、新たな取り組みとして、掲載されたQRコードを読みとると、製作の様子が動画で見れるようになっています。衰退しつつある伝統の技を、広く伝えたいとの思いから今回の記事を企画しました。

### 広報ふっさの新年号は、市内で受け継がれる伝統技術に焦点を

ミキノクチは、お神酒の徳利の口に飾る正月の縁起物で、全国的に分布していますが、生活様式の変化により、飾る習慣は衰退しつつあります。

福生市内に在住の細渕昌一さんは、市内で唯一ミキノクチ製作の技術を引き継いでいる職人で、例年12月に500～600個ほどのミキノクチの作製を行っています。細渕さんの製作技術は平成6年に福生市登録無形民俗文化財として登録されていますが、ほかの伝統工芸同様、後継者が不足している状況です。

そこで、少しでも多くの人に、伝統の技を知ってもらうため、広報ふっさ1月4日号（新年号）で、細渕さんの特集を組むことにしました。

### 写真と動画の連携で、より伝わる内容に

紙面は、細渕さんの作業場での写真を大きく使い、ミキノクチが産み出される空間を強く印象づける構成としました。

また、写真では分からない細かな手の動きを見せるために、製作の様子を動画にし、QRコードを読み取ると動画が見れるようになっています。

こうした紙媒体と動画の連動した企画は福生市では初の試みになります。



動画用QRコード

紙面イメージ⇒



### 【広報ふっさについて】

・毎月1日・15日発行(新年号のみ1月4日発行) ※発行部数 29600部、全戸配布。福生市ホームページでは広報ふっさのPDF版も掲載しています。

### 【動画について】

・動画(タイトル：～伝える～福生市でミキノクチ製作を受け継ぐ細渕さん)は福生市ホームページ内「福生市メディアラボ」またはYouTubeからも見ることができます。

### 【問合せ】

#### 〈紙面・企画に関すること〉

秘書広報課広報広聴係(042-551-1529)

※広報ふっさ1月4日号は、報道関係各社様へ、12月25日以降順次郵送します。

#### 〈補足〉

福生市郷土資料室では、企画展示「大正月・小正月の飾りもの」として、細渕さんの製作したミキノクチを含むさまざまな飾りの展示を行っています。

【開催期間】2015年11月28日(土)～2016年1月24日(日)

【休館日】月曜日(月曜日が祝祭日の場合火曜日)・12月28日～1月4日

【場所】福生市郷土資料室

【展示に関する問合せ】郷土資料室(042-530-1120)